

柳川川下り：水郷柳川観光運航手順書

1.川下り（お堀めぐり）概要

城下町柳川は、かつての柳河城を囲む城堀内に 60 kmにも及ぶ堀割が縦横に張り巡らされた水と共生する世界有数の水路のまちです。

乗船場(下百町)は、川下りコースの最上流にあり、国指定名勝立花氏庭園「御花」まで 3 km 60 分、白秋生家より徒歩 1 分の沖端(オキノハタ)まで 3.8 km 75 分の内堀正規ルートを運航しております。観月船などで使用する、御花～御花一周の外堀コースは、3.2 km所要時間約 65 分です。また、昼食後の乗船の場合は逆コースも可能ですし、コース中間付近の日吉神社発・着の約 30 分コースも設定できます。

2.乗船について

当社乗船場は、みやま柳川 IC より所要時間 15 分で、国道 443 号線バイパスを通り国道 208 号線沿い下百町交差点北側の東側(右側)に駐車場があります。大川方面および東脊振 IC 方面より来柳の場合は、左側です。

そこでバスを下車して、あらかじめ決められた船割により 1 列で駐車場対岸（当社社屋前）の乗船場より乗船下さい。

当社の船は、船頭も含めて定員 24 人と 22 人です。1 クラスまたは 1 バス当たり 2 艘になりますので、事前に船割を行い乗船者への周知をお願いします。

乗船案内および誘導は、当社の係の者が行いますので、何かあればその者にご指示ください。

また、修学旅行などの大型団体の場合は、トイレにみんなが一斉に行くとかかなりの時間を要しますので、事前に高速道路の SA や道の駅（道の駅みやま）などで事前に済ませておくトスムーズです。当社のトイレは、女子 6 個、男子 4+1 個ですので、**急を要する人だけ**にして下さい。

乗船スタイルは、床にジュータンを敷き靴を脱いで船べりを背もたれにして向かい合わせで座って乗る場合と、左右にイスを置いて靴を履いたままで左右に腰掛ける場合の 2 種類があります。イス式の方が乗り降りの時間が少なくて済みますが、選択してご指示下さい。準備の都合もあるので、事前に決定して下さい。雨天時は、イスになります。12 月～2 月末までは、こたつ船になるので、座る形式になります。

3.乗船者への注意事項について

途中狭い堰や低い橋を通過して行きますので、船べりから手を出したり立ち上がらない様をお願いします。また、橋を通過する時船頭が頭を下げる様をお願いします事があります。

下船する時一度に立ち上がると左右に揺れますので、下船デッキの方から順次立ち上がって下船願います。

以上の要点は、運航開始後船頭より事前に案内いたしますので、ご協力をお願いします。

4.下船について

下船する時は、一斉に立ち上がると船が左右に揺れますので、下船デッキ方から順次立ち上がって下船願います。

5.携行品など

特段必要な物はありません。貴重品とカメラなどの最小限の携行品をお願いします。

また、雨天時は、脱着簡便なポンチョを準備しており濡れる事はありませんが、下船後の移動時（柳川パーキングセンターまで徒歩 2 分）に傘が必要と成ります。